



キーワード解説

アレルギー

ダニや花粉、食物中の成分などの異物(抗原物質)に感作されている生体に、その異物が再び侵入した時に、生体中で産生される特異的に反応する免疫物質(IgE抗体)により起こる過剰な免疫反応(抗原抗体反応)に基づく炎症などの障害を指します。これらのアレルギー反応はI型からIV型まで分類されており、近年、短い時間で症状が出るI型(即時型)が増えています。

アレルギー反応の分類(GellとCoombsの分類を一部改編)

Type	I型	II型	III型	IV型
別名	即時型、アナフィラキシー型	細胞傷害型、細胞融解型	免疫複合体系、Arthus型	遅延型、細胞性免疫型、ツベルクリン型
関連する因子	好塩基球、マスト細胞(肥満細胞)、IgE抗体	抗体(IgG、IgM)、補体	免疫複合体(IgG、IgM)	感作T細胞(Tリンパ球)
主な抗原	外来性抗原(ダニ、スギ花粉、ハウスダスト、カビなど)	自己抗原(細胞膜や基底膜等)	自己抗原(変性IgGやDNAなど)	自己抗原
代表疾患	気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、アナフィラキシーなど	自己免疫性溶血性貧血、重症筋無力症、バセドウ病(V型)など	膠原病、急性糸球体腎炎など	ツベルクリン反応、接触性皮膚炎など

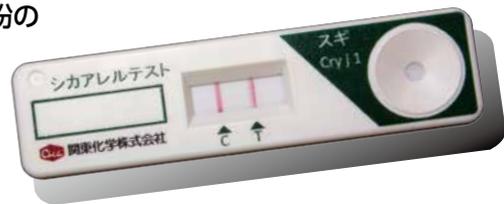
アレルゲン

アレルギー反応を引き起こす抗原物質のことを指します。空気中を浮遊しているスギ、ブタクサ、ヒノキ、その他の草木の花粉、カビなどの菌類、動物の皮膚、昆虫毒、ダニ、室内塵(ハウスダスト)、食物中の成分、ある種の薬物などがアレルゲンとして知られています。これらの多くは非常に微量でも感作を誘導することが知られています。

CicaAllerTest® Cedar pollen allergen Cry j 1

シカアレルテスト® スギ花粉アレルゲン Cry j 1

シカアレルテスト® スギ花粉アレルゲンCry j 1は、スギ花粉の主要アレルゲンであるCry j 1を定性的に検出するイムノクロマト試薬です。



使用例

- 花粉に汚染されている箇所の特定
- 清掃状態の確認
- 抗アレルゲン剤の性能評価

特長

- 短時間！ — 判定時間はわずか15分です。
- 高感度！ — 最少検出感度は1 ng/mL(Cry j 1)です。
- 簡便！ — 目視による判定のため、特別な装置は必要ありません。

関連製品

シカアレルテスト® ダニアレルゲン Der f 1

発売予定

※無断転載および複製を禁じます。